

非稼働病床の現況について（北河内二次医療圏）

資料5—3

※過去 1 年間病床が全て稼働していない病棟を有する病院または過去
1 年間病床が全て稼働していない有床診療所（非稼働病棟等という）

	医療機関名	所在市区	非稼働病棟等の状況			計画		
			病床数	非稼働病棟等になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
1	関西記念病院	枚方市	46床	平成23年度	コロナ禍以降看護師の応募が減少しており看護師確保が難しい。	病棟削減	令和5年度	関西医科大学附属病院へ46床を病床融通。 令和5年度中に減床予定。
2	和久田クリニック	枚方市	1床	平成15年度	母体保護法認定を受けるため。	指定医療機関として必要であるため、現状の運用どおりとし、他の目的で使用しない。		
3	医療法人 小野山診療所	守口市	4床	平成21年度	人工透析患者の体調不良時及び睡眠時無呼吸症候群の検査実施等入院が必要な時があるが、夜間勤務する医療従事者の確保が困難であるため。	従業員の確保に努める。	令和6年度末	

	医療機関名	所在市区	非稼働病棟等の状況			計画		
			病床数	非稼働病棟等になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
4	川嶋レディースクリニック	守口市	1床	平成21年度	指定医療機関の認定要件を確保するため。	指定医療機関として必要であるため、現状の運用どおりとし、他の目的で使用しない。		
5	医療法人慈心会 栗林クリニック	門真市	3床	平成19年度	指定医療機関の認定要件を確保するため。	指定医療機関として必要であるため、現状の運用どおりとし、他の目的で使用しない。		
6	医療法人 はと産婦人科	交野市	4床	平成17年度	指定医療機関の認定要件を確保するため。 院長の体調不良により分娩の受入を中止したため。		未定	後継者が見つかれば分娩を再開したい。